

2009.12.3

映文連アワード2009

受賞記念上映会

トークセッション I

短編から見える“エコロジー”

現代は“エコロジー”の時代と言われ、短編においてもそれは重要なテーマになっている。

動物と人との関係を問い直すもの、自然環境の保全に言及した作品等々。

取り組みのきっかけ、そして、その中でどんな発見があったのか・・・。

グランプリを含む各賞受賞者が作品の制作背景やテーマについて語り合う。

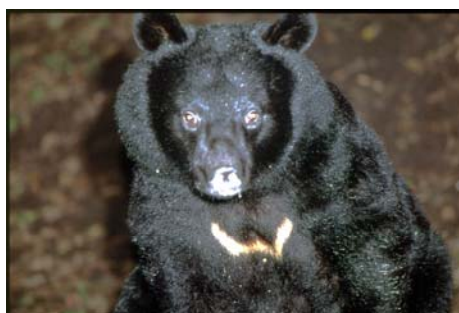
日 時：2009年12月3日（木）13時30分～14時30分 ※上映は10時～

会 場：富士フィルム西麻布本社1Fホール（東京都港区西麻布2-26-30）

参加料：一般 800円（会員・学生 600円）

申込先：（社）映像文化製作者連盟（東京都中央区日本橋室町4-2-9）

TEL：03-3279-0236 office@eibunren.or.jp



最優秀作品賞（グランプリ）
『平成 熊あらし ～異常出没を追う～』61分
製作：群像舎



部門優秀賞【コボレト・コミュニケーション部門】
『みるくゆへの飛翔
新石垣空港建設－環境編－』20分
製作：シネマ沖繩



優秀企画賞（エコロジー）
『「草の油田」の可能性を探る！
バイオマス資源とエネルギー』29分
製作：アース・スピリット

トークセッション

出 演(予定) 岩崎 雅典

（『平成 熊あらし ～異常出没を追う～』製作・演出）

末吉 真也

（『みるくゆへの飛翔 新石垣空港建設－環境編－』製作）

伊藤 修

（『「草の油田」の可能性を探る！バイオマス資源とエネルギー』製作・演出）

ナビゲーター 渡邊龍一郎

（『ディレクターズ・マガジン』元編集長）

以上、敬称略

主催 社団法人 映像文化製作者連盟